



北高生の“熱い夏”

例年よりも短い夏休みでしたが、北高生は部活動に、学習に、進路に、様々な取り組みに参加しました。酷暑の中、各所でご協力いただいた皆様に感謝いたします。今回は、夏休みの活動を中心にお知らせいたします。



高校総体代替大会開催

7月から8月にかけて多くの競技で、高校総体代替大会が行われました。陸上競技では、女子やりなげ(3年・八軒中出身)と女子5000MW(3年・増田中出身)が第2位、女子1600mRが第7位に入賞しました。

高校総体代替大会に参加して

横田 奈々美(3年・七郷中出身)

高校最後の県総体は、新型コロナによって中止となり、東北大会やインターハイへの道も閉ざされました。更には学校休業で思うように練習も積めず、とても苦しい思いもしました。それでも私達は、大会開催を信じ、走ることを諦めませんでした。そんな中、代替大会の開催決定が報道され、大会に向けてのできる限りの練習が再開されました。

約9ヶ月ぶりの大会出場は不安と緊張でいっぱいでしたが、個人種目と400mRで準決勝、1600mRでは決勝進出を果たし、7位に入賞することができました。特に1600mRは、昨年の県新人大会で初の決勝進出を果たした思い入れの強い種目でした。メンバーの怪我など、決勝進出が厳しい状況に置かれてはいましたが、一人一人が実力以上の力を発揮し、決勝進出を決めたあの瞬間は、言葉では言い表せないほどの感動で、涙があふれました。本当に最後まで陸上を続けて良かったです。この状況下で仲間と共に練習を積めたこと、何よりも学校に通えることに感謝し、次は進路に向けて頑張ります。

ご指導いただいた顧問の小関先生、大部先生、そして応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



吹奏楽部定期演奏会開催

夏休みの最終日に、名取市文化会館で、吹奏楽部の第39回定期演奏会が開催されました。コンクール課題曲の演奏やマーチング、合唱など、盛りだくさんの内容で、素晴らしい演奏でした。

佐藤 百々花(3年・丸森中出身)

私たち吹奏楽部は、8月23日に名取市文化会館で第39回定期演奏会を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため3ヶ月延期の開催となりましたが、無事にお客様へ音楽をお届けすることができ、とても嬉しく思っています。

この状況下での演奏会に対して、校長先生を始めとする多くの先生方の応援のお言葉や名取市文化会館様の全面的なご協力、北高生・地域の方々からの激励にはどんなに感謝してもしきれません。当たり前の日常が変化している中で何一つ変わらない皆さまの温かさがこの演奏会をかけがえのない宝物に磨き上げてくれたのだと強く思います。

定期演奏会に関わってくださった全ての皆様、本当にありがとうございました。



文化部活動披露 PART 2

夏休み明け、家庭部の作品披露、書道部・吹奏楽部のパフォーマンスが行われました。

書道部の活動について

石川 奈美(3年・袋原中出身)

今年度の書道パフォーマンスはいかがでしたか。私たち3年生にとっては、計画から運営まで全部考えた最初で最後のパフォーマンスになりました。今年は北高祭が中止になってしまい、例年とは違う形での披露となったので、多少の混乱がありました。しかしこのような状況下でも、私たちの「どうしてもやりたい」という声に耳を傾けてくれた先生方には感謝しかありません。ありがとうございました。この他にも、草刈りをしてもらったり、盛り上げてもらったり、このパフォーマンスをするにあたって、たくさんの方々に支えて



いただきました。

私たちはこれで引退となりましたが、後輩たちには感謝の気持ちを忘れずに、日々の活動に取り組んでほしいです。



進路に向けて様々な取り組みをしました

2年生の家庭科の授業（「子どもの発達と保育」）の一環で、本校生徒12名が、増田保育所での実習を行いました。保育所の職員の皆様、御協力ありがとうございました。

保育所実習に参加して

佐藤 静香（2年・大河原中出身）

8月17日・18日に保育実習として名取市増田保育所へ行きました。2日間に分けて12人。0歳児から5歳児のクラスにそれぞれ別れて保育を体験しました。

「子どもの発達と保育」という選択授業で学んだことがいかされたと思います。たった2時間という短い時間でしたが、学んだことをいかすだけではなく、実際体験して学べたことが多くありました。なかでも、私は4歳児クラスを担当し、その年齢に合った遊びや接し方、その工夫を学ぶことができました。今回この保育実習を通して、自分の夢である保育士という職業へのモチベーションが一層高まりました。今後は夢実現に向けて、この体験を生かしていきたいと思っています。

7月末に、本校で大学説明会（宮城大学、東北学院大学、尚絅学院大学、東北福祉大学）と1・2年生対象の看護医療系ガイダンスを行いました。新型コロナウイルス感染防止の観点から、講師の方には、東京からZOOMでお話しいただくなどの対応を行いながら、実施しました。

看護医療系ガイダンスに参加して

佐藤 奏汰（2年・村田第一中出身）

私は将来、臨床工学技士か診療放射線技師になるという夢があり、今回の看護医療ガイダンスに参加しました。

看護医療系といっても様々な職種がありますが、今回それぞれの職種に分かれて話を聞くことで、詳しい仕事の内容や、どんな勉強が必要になるのかなど、大変分かりやすく説明していただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。

医療の現場というのは、人の命を預かるとても大変な仕事だと思います。しかし、人のためになるとてもやりがいのある仕事だと思います。日々努力し、夢に向かって頑張りたいです。

インターンシップ

8月6日・7日に、1・2年生18名が、希望する事業所でインターンシップを行いました。

インターンシップに参加して

佐藤 望杏（2年・山下中出身）

私は名取市消防本部でインターンシップを体験しました。将来、消防士を目指している私にとって今回のインターンシップはとても記憶に残る良い体験になりました。中でも、放水訓練や救助訓練は消防士の方々の大変さがよく分かるものでした。救助訓練は、防火衣の上から酸素ボンベを付けて訓練を行いました。酸素ボンベが想像よりも重く、実際の現場では人命救助もあると考え、消防士の方々の凄さを実感しました。



2日間の中で、出動の場面が何度もありました。緊急司令から数分で出動する消防士・救命士の方々には圧倒されました。

2日間の体験は、消防士という職業の様々なことを学ぶことができ、自分の夢に繋がる良い経験になりました。

2020 なとりこどもファンド事業に決定

「なとりこどもファンド」は、名取市が行っている「子ども達が考え提案し、子ども達が活動する事業」です。

8月1日に名取市文化会館で公開審査が行われ、本校から応募した2団体の事業も採択されました。

現在作成中です。

名取北高校生徒会 名取市役所周辺の

ウォーキング&サイクリングマップ作成

奉仕活動部 特大版なとり令和「夢」かるた

プロジェクターが設置されました

夏休み中に、固定式のプロジェクター設置、黒板の張り替え工事が行われました。先生方の研修会も実施し、使用する先生方が増えてきています。これからも授業の中で活用していきます。



行事予定 9月23日(水)～28日(月)前期期末考査 10月3日(土)オープンキャンパス 7日(水)体育祭
9日(金)眼科検診 12日(月)～23日(金) 面談週間(生徒と担任) 26日(月)～30日(金)学校公開週間
31日(土)1・2年記述模試・3年共通テスト模試・3年看護医療模試